

Graphics Presenter のセットアップ (V-8HD)

1. Graphics Presenter をインストールする。

ダウンロードした Graphics Presenter [Roland_Graphics_Presenter_Installer.exe] を実行し、インストールします。

2. V-8HD で「Roland FILL+KEY」をオンにする。

2-1. [MENU] ボタン → 「Roland FILL+KEY」を選び、[VALUE] つまみを押す。

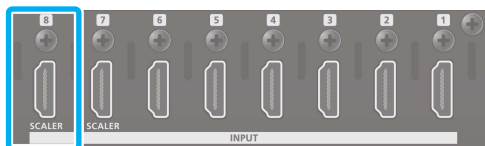
2-2. [VALUE] つまみで「MODE」を選び、[VALUE] つまみを押す。
Roland FILL+KEY モードがオンになります。

2-3. [MENU] ボタンを押して、ダイアログを閉じる。

3. パソコンと V-8HD を接続する。

パソコンの HDMI 端子と V-8HD の **INPUT 8 端子** を HDMI ケーブルで接続します。

※ V-8HD の INPUT 8 端子が、Graphics Presenter の出力に対応しています。



4. パソコンでディスプレイの設定をする。

4-1. パソコンのディスプレイ設定を開く。

4-2. マルチディスプレイの設定で「表示画面を拡張する」を選ぶ。

Windows10

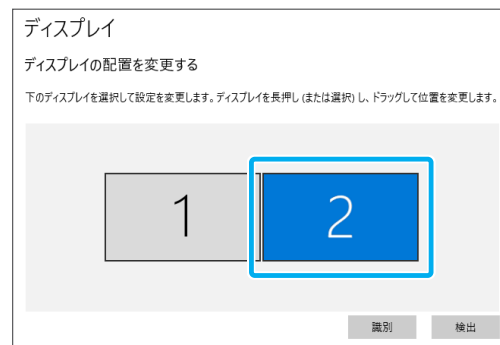


Windows11

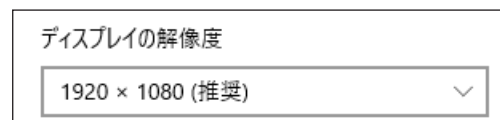


※ ディスプレイの設定は、パソコンに保存されます。次回からは自動で設定が反映されます。

4-3. パソコンからの HDMI 出力に対応するディスプレイ (V-8HD) を選ぶ。



4-4. 「ディスプレイの解像度」を「1920 × 1080」に設定する。



5. V-8HD の DSK [PVW] ボタンを押して、オン (点灯) にする。



Graphics Presenter から出力されるコンテンツ (Roland FILL+KEY 映像) が合成されて最終出力されます。

※ Graphics Presenter の [ON AIR] をクリックしてオン (赤点灯) にすると、Graphics Presenter から V-8HD にコンテンツを出力できる状態になります。

詳しくは『Graphics Presenter 取扱説明書』(Web) の「初期設定」をご覧ください。

メモ

パソコンと V-8HD を双方でリモート・コントロールする場合
パソコンの USB 端子 (USB A) と V-8HD の REMOTE 端子を
USB ケーブルで接続します。

Graphics Presenter から V-8HD が MIDI 機器として認識され
ます。